



KIDS

センター

Cafe

No.11

2020.11



クリスマスって、なあに？

今年もクリスマスが近づいてきました。
美しく飾られたクリスマスツリーやリースはお家を彩り、
キャンドルライトのひかりは、あたたかく家族を照らしてくれます。

年に一度のクリスマス。わたしたちの心が、わくわく待ち遠しい思いになるのはなぜでしょう。「クリスマスって、なあに？」

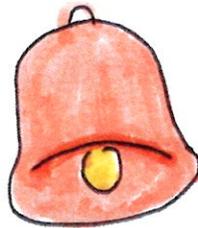


<飾りにこめられた意味> *諸説あります



リース

リースの輪は「永遠の愛」をあらわします。



ベル

クリスマスの喜びをみんなに知らせます。



星 イエスさまがお生まれになった夜。特別な星が輝いて知らせました。

ツリー

常緑樹は、「永遠のいのち」をあらわします。

キャンドル

「世界を照らすひかり」とよばれるイエスさまをあらわしています。



<クリスマスって、なあに？>

クリスマス 12月25日は、神さまの子イエス・キリストのお誕生を祝う日です。
今から約2000年前に、聖書で約束されたイエス・キリスト（イエスさま）が生まれました。
キリストとは、「すくいぬし」のことです。すべての人を救い、しあわせにするために神さまが人となってあらわれてくださいました。

「メリークリスマス！」（クリスマスおめでとう！）
イエスさまのお誕生を、心から感謝しお祝いする日が**クリスマス**なのです。

クリスマスまでの約1カ月間を**アドベント**といいます。クリスマスの日を待ち望みながら、ツリーやリースを飾り喜びをあらわします。

KIDS センターCafé では、クリスマス特集「おうちでできるクリスマス飾り」をご紹介します。
楽しみにしていてくださいね。